

# 消費者安全調査委員会の動き 第45号

(平成28年12月22日)

今回の内容：会議情報

## 会議情報

最近の消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

### 第52回消費者安全調査委員会（平成28年12月22日）

- 「幼稚園で発生したプール事故」事案のフォローアップ  
「幼稚園で発生したプール事故」事案に関するフォローアップとして、内閣府、文部科学省及び厚生労働省からヒアリングを行いました。  
本事案は、平成26年6月に報告書を公表し、内閣府、文部科学省及び厚生労働省に意見申しましたものです。  
今月の委員会では、本委員会が今年5月にプール事故のフォローアップとして行った実態調査の結果について関係府省がどのように捉えているか、また、来年以降のプールシーズンに向けてどのような取組を行うかについて、関係府省の考えを聞いた上で、委員との意見交換を行いました。  
意見交換の結果、関係府省においてガイドラインが策定されるなど様々な手法で事故防止や事故発生時の対策の周知がなされていることは確認できました。  
しかしながら、調査委員会としては、幼稚園等の現場において対策が浸透していなければならず、関係府省によって、周知にとどまらず、事故防止のための具体的な対策が現場に浸透するような取組を行っていただきたいと考えています。
- 体育館の床から剥離した床板による負傷事故事案  
報告書の骨子案について事務局から説明を受け、構成や分析の在り方等について議論を行いました。
- 一般の方からいただいた「申出」事案  
事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち16件については調査を行わないことになりました。残りの案件（37件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で、調査委員会において判断していくこととなります。

### 部会の動き

- 製品等事故調査部会（12月上旬に開催）
  - ・玩具による子供の気道閉塞事故  
アンケート調査の設計についての議論を行いました。
- サービス等事故調査部会（12月下旬に開催）
  - ・体育館の床から剥離した床板による負傷事故  
報告書骨子案に関する議論を行いました。